

分別収集にご協力を  
 田原市では、ごみの減量化と資源の再利用を推進するために、分別収集を行っています。しかし、残念ながらことに市内から発生するごみ量は年々増加し、その処理に多額の費用

田原リサイクルセンターが稼働し、ごみ処理方法が変わりましたので、分別区分を一部変更しました。今回変更になった代表的なもの、次のとおりです。なお、細かい品目の分別区分については、各家庭に配布した「新しいごみの分け方・出し方」をご覧ください。



**もやせるごみ**  
 生ごみ・貝殻、紙くず、汚れた紙容器、パンなどの袋、紙おむつ、汚れたプラスチック容器、プラスチック製の小物、汚れた衣類、ぬいぐるみ、革製品 靴・かばんなど など

**もやせないごみ**  
 傘、ハンガー、ビデオテープ、小型家電製品、時計、パケツ・プランターなどのプラスチック製品、おもちゃ、アルミホイルなど

**割れガラス・陶器類**  
 コップ、化粧品のびん、割れびんなど

- ・ごみ出しルールは、必ず守る。(決められた時間に、決められた分別区分で出す。)
- ・ unnecessaryものは買わない、もらわない。
- ・ エネルギーを消費しています。ごみを減らすためには、一人ひとりが日々の生活の中でごみを減らす努力や、再使用・リサイクルを実行することが必要です。
- ・ 日常生活において、次のようなことに取り組んでいただくようお願いいたします。

- ・ 買う量や使う量を減らす。
- ・ 献立を考え、必要な量をメモしてから買い物に出かける。
- ・ 買い物袋を持参する。
- ・ unnecessaryな包装は断る。
- ・ 長く使える良質な商品を選ぶ。
- ・ 使い捨て商品の使用を抑える。
- ・ 使えるものは繰り返し使う。
- ・ 故障したものは修理して使う。
- ・ リターナブル容器商品や詰め替え商品を購入する。
- ・ 不用品交換会に参加する。
- ・ リサイクルショップなどを利用する。
- ・ エコマーク商品を購入する。

田原市の人口が、平成6年度以降ほぼ横ばいなのに対し、ごみの排出量は約9600トンも増加しています。増加原因としては、地区における固有の埋立処分場の閉鎖や野焼きおよび小型焼却炉での焼却の禁止などが考えられますが、各家庭からの個々の排出量増加も一因と考えられます。

田原市のごみ量の推移

